

## 1-1 いつでもどこでもCQ CQ

私たちの住んでいる地球、この地球を取り巻く広い宇宙にはたくさんの電波が飛び交っています。テレビの電波、ラジオの電波、携帯電話やPHSの電波、遠い外国から送られてくる短波放送の電波、人工衛星からの電波、そしてひょっとしたら火星人の出す電波も混じっているかもしれません。

このたくさんの電波に混じって聞こえてくる、とても楽しそうな電波があります。そう、“CQ CQ”と近所の、そして世界中の仲間に呼びかけているアマチュア無線の電波です。

CQというのは“だれでもいいから聞こえた人は応答してください”という一般呼び出しの符号で、アマチュア無線の専門誌である「CQ ham radio」の誌名にもこのCQが使われています。

アマチュア無線を一言で表現すると、だれでもが職業としてではなく、趣味として電波を使って無線通信を楽しむ世界ということになるでしょうか。無線通信をする相手は世界中にいるアマチュア無線家で、そこにあるのは人と人を結ぶコミュニケーションの世界です。

## 1-2 世界に広がる“ハム”の仲間

“私、ハムなんです”というように使われるハム(HAM)という言葉は、実はアマチュア無線を楽しむアマチュア無線家のことです。ハムはアマチュア無線家の代名詞として、幅広く使われています。

アマチュア無線を始めると今までとは違った新しい友達の輪ができますが、それは日本国内に限ったことではありません。電波は国境を越えて世界中に飛んでいきますから、その輪は世界中に広がります。

世界中がインターネットで結ばれるようになって、世の中は国際化の時代を迎えています。そこで英会話をマスターするのは当たり前の時代になっていますが、そうはいつてもせっかく覚えた英語を実際

